

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ミッション

データ・AIを駆使した最先端技術とビジネス知見を用いて、未解決の課題に挑み、新しい社会を実現する

AI市場規模
1.9兆円

サービス市場規模
10,429億円

② 中長期の経営戦略

1. 価値の蓄積

各業界大手企業や公的研究機関との共同開発で、AI・ディープラーニングによる課題解消の知見・資産を蓄積。実践的なソリューション提供で顧客評価獲得

3. 新市場創造

未知の領域におけるAI・ディープラーニング活用市場を開拓。国の研究機関や大学との共同研究で先行投資を実施

2. 価値の最大化

蓄積した知見・資産を顧客の他事業に拡大。レベニューシェア型など複数の収益モデルで業界全体の課題解消を推進

4. ストック収益拡大

共同事業案件の推進とプラットフォームへのAIライセンス、保守運用サービス提供の2軸で展開

③ 対処すべき課題

① 技術研究開発の強化

- ・ AI技術者など専門的人材の確保・採用推進
- ・ 産学連携・新技術企業との業務提携・共同研究推進
- ・ サービスメニュー充実化に向けた取り組み

② 従業員の働きがい向上

- ・ 生活・人生を豊かにする環境づくり
- ・ 成果創出に集中できる職場環境の実現

③ 情報セキュリティ強化

- ・ ISO27001認証取得済み
- ・ 社内研修強化と体制整備の継続実施
- ・ 顧客の機密情報・個人情報の適切な管理

面接で使えるポイント

- ・ 衛星データ解析AIで国内トッププレイヤーを目指す事業展開と、JAXA宇宙戦略基金との連携
- ・ 製造業向けAI導入で豊富なプロジェクト実績を持つ強み。労働人口不足・インフラ老朽化対策需要への対応
- ・ 生成AI市場規模が急拡大する中、コンサルティングニーズ拡大への対応とコンサルティングファームとの連携戦略

証券コード 5572

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに

2016年7月設立の情報・通信業に分類される企業

主力事業・セグメント

- ・デジタルMarketing 50.6%
- ・CustomAIソリューション 49.4%

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率10.9%の安定した収益性
- ・財務健康度75点と財務基盤が健全

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
26億円営業利益率
10.9%財務健康度
75点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 57.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収

819万円

情報・通信業内 88位/592社

平均年齢

35.5歳

情報・通信業内 443位/593社

平均勤続

2.5年

情報・通信業内 568位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース一言

